

様式第6号（第7条関係）

令和7年 4月 25日

（宛先）春日市議会議長

議員氏名又は会派の 創 政 会
名称及び代表者氏名 松 尾 徳 晴

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 令和6年度政務活動費収支報告書（別紙1）
- 2 添付書類
 - （1）調査研究・研修報告書（別紙2）
 - （2）旅費計算書（別紙3）
 - （3）領収書（別紙4）
 - （4）支払証明書（別紙5）
 - （5）その他

別紙 1

年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は

会派の名称 創 政 会

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

項 目	金 額	主な支出の内訳
調 査 研 究 費	円	
研 修 費	252,194円	全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡、自治体議会セミナー
広 報 費	円	
広 聴 費	円	
要請・陳情活動費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	5,000円	書籍名：自治体議会改革講義
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	75,880円	パソコン購入費、 フォーラム参加費振込手数料、
合 計	333,074円	

3 残 額 0 円

調 査 研 究 ・ 研 修 報 告 書

議員氏名又は

会 派 の 名 称 創 政 会

調 査 事 項 研修会名称	自治体議会セミナー
日 時	令和6年5月21日（火）
視 察 先 場 所	大野城心のふるさと館 福岡県大野城市曙町3-8-3
目 的	テーマ：議員の資質の向上と議会力の向上 自治体議会改革を考える上で参考となる論点（二元代表制をどう捉えるか、通年会期制など）を盛り込んで、議会改革に対する問題提起を行う。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	自治体議会の現況をどう捉えるか。 ・「議会は議事機関」の原点を再認識すべきであり、議決機関ではない。→ 令和5年5月の地方自治法の一部を改正する法律（第89条第1項）に「議会は、議事機関」と明確に規定。 ・（同条第2項）当該普通地方公共団体の重要な意思決定に関する事件を議決し、並びにこの法律に定める検査及び調査その他の権限を行使する。 ・前項に規定する議会の権限の適切な行使に資するため、普通公共団体の議員は、住民の付託を受け、誠実にその職務を行わなければならない、とされている。 →住民の代表機関であり、議決機関ともいわれるが、執行機関側の意見合議制の住民代表機関であるから、多様な民意の反映が求められており、議会はいかに民意を反映されているのかが大きな課題とされる。 →新たな広聴手段の展開に始まる政策形成サイクルが構築されたが、今後その実現に向けた議員力の向上が問われるものと考えてる。

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

/

議員氏名（会派の名称）： 創 政 会

経
費
項
目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおりに」として別紙を添付してください。）

領 収 書

2024年5月2/日

創政会

様

¥ 3,000—

上記正に領収いたしました。

但し、「自治体議会セミナー」受講料として

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称 創政会

調査事項 研修会名称	全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡
日 時	令和6年10月9日(水)～令和6年10月10日(木)
視 察 先 場 所	トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館) 岩手県盛岡市内丸13-1
目 的	「主権者教育の新たな展開」をテーマとし、各地方議会の主権者教育に係る事例を検証するなど、改めて地方議会の課題を整理した上で、その解決に向けた今後の方向性を展望する。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	○フォーラム1日目 パネルディスカッションのテーマは「地方議会の課題と主権者教育」 議会に対する関心を高め、理解を深める主権者教育を一層推進することが、議長会でも求められている。 パネリストから高校生議会について「高校生を議会が教育する」場なのか「若き市民参加」の場なのかで、議会の向き合い方は変わってくる。教育の機会として活かしたい高校側と、若き市民の参加を実りあるものとしたい議会側との連携や調整が必要。議会が市民を教え育てるとは権高だが、労力にかかるが市民と議員が学び合うことならできる、との意見が述べられた。 また若者は政治や社会に関心がないわけではなく、参加しても意味がないと思っている。議会の役割は、交流の機会を増やし「自分の意見を聞いてもらえる」と思ったり「自分のアイデアが反映されるかも」と感じられる機会を増やすこととし、政治家との交流は、子どもたちの政治意識の醸成に大きく影響する、との意見が述べられた。

	○フォーラム2日目 課題討議「主権者教育の取組報告」 (長野県伊那市議会) ・意見交換に参加した高校生による、子育て環境の改善を求める請願が提出され、全会一致で採択された事例の報告がなされた。市議会が開いた意見交換会に参加し、議会を身近に感じた。市内保育園などを通じて保護者にアンケート調査し、たくさんの思いや切実な願いを届けたいとし請願を提出したとの説明があった。なお高校生による請願は同市で初めて。 本市議会の主権者教育において、お互い実感できる成果となる事例と評価できる報告と思われる。 (三重県四日市市議会) ・模擬投票だけではなく、模擬立候補を実施。 教育をするのではなく、主権者に教えてもらう姿勢が大事。 本市議会でも模擬立候補の取組は興味深いものがある。 (熊本県山鹿市議会) ・開かれた議会になっていない、住民の理解と関心が得られていない、なり手不足が山鹿市議会の課題であり、議員のスキルアップが必要。 ・小学校でシチズンシップ教室を企画、実施。 すべてはコンセンサスが大事、教育長から始まり、全議員に提案し校長会に協力を依頼、選抜議員で資料を検討し作成、議長による議員への模擬授業を開催、各学校の担当者を希望により決定。 議会を知ることは、政治が生活に密着していること、よって政治をあきらめないことにつながるとの報告があった。 本市議会で実施しているシチズンシップ教育とリンクしている部分が多いが、山鹿市議会では議長が模擬授業を実施している点は特筆すべきことである。

別紙 3

旅費計算書

議員氏名又は

会派の名称 創政会

日 程	令和6年10月9日(水)～令和6年10月10日(木)	
視 察 先 及び 視察内容	全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 「地方議会の課題と主権者教育」「主権者教育の取組報告」	
交通手段	☒ 公共交通機関 ☐ その他()	
鉄道賃	JR春日駅～JR博多駅	460円
	地下鉄博多～地下鉄福岡空港	520円
	JR仙台空港駅～JR仙台駅	1,322円
	盛岡駅東口～県庁・市役所前	340円
	JR仙台駅～JR仙台空港駅	1,322円
	地下鉄福岡空港～地下鉄博多	520円
	JR博多駅～JR春日駅	460円
		円
		円
バック料金	福岡～仙台(航空券) 仙台～盛岡(JR券)	200,450円
合 計		205,394円

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

2

議員氏名（会派の名称）： 創 政 会

経 費 項 目	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

裏面参照

※ 振込手数料 880円 印事部費に計上

領収書貼付用紙

整理番号

/

議員氏名（会派の名称）： 創 政 会

経費項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費

(資料購入費)・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

た、領
紙のと

領 収 書

創政会

様

2024年5月21日

¥ 2,500-

上記正に領収いたしました。

但し、書籍『ポストコロナ時代の自治体議会
改革講義』代金として

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣

領 収 書

創政会

様

2024年5月21日

¥ 2,500-

上記正に領収いたしました。

但し、書籍『ポストコロナ時代の自治体議会
改革講義』代金として

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

/

議員氏名（会派の名称）： 創 政 会

経
費
項
目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費

資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおりに」として別紙を添付してください。）

発行日:2024年04月11日

管理No. 2061-407-0002814

領収書

創政会 松尾徳晴 様

伝票No. 2061-402-022565

¥181,280 — (内消費税 ¥16,480)

但し パソコン代として 代として。

支払内訳
現金

¥181,280

10%対象

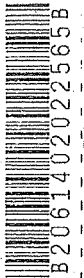
¥181,280(内消費税 ¥16,480)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号: T2070001036729

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



上限 75,000円